

メディア掲載情報

媒体名	月刊エクステリアワーク
掲載号	2010年10月号
掲載日	
掲載内容	カキネオ記事

NEW CONCEPT

カツデンアーキテック

トータルデザインエクステリア『KAKI-NEO』（カキネオ）

9月1日より発売する『KAKI-NEO』。塀ではなくて「垣根」で作るゆるやかな境界がポイント。これに現代の素材を生かし「NEO」という新しさを加え、『KAKI-NEO』シリーズとして名付けた。

従来のエクステリアと違う点は、まずはその素材感。アルミ板4mmに表面をバイブレーション加工した素材、8mmのポリカーボネートなど素材そのものの特徴を最大限に表現した。

そして4~5棟の小規模分譲地に適しているという点。小規模分譲地の場合、区画全体の統一感を図ると同時に、一戸一戸の個性を出すという相反するニーズがある。しかし『KAKI-NEO』を使えば、素材は違っても外形寸法は全て統一しているため両方のニーズに答えることができる。また『KAKI-NEO』は、分厚いカタログの複雑な品番体系ではなく、全てワンサイズで素材を選択可能。3種類とも同一価格にして簡素化している。

さらに住宅のイメージにあったトータルコーディネートが可能のため提案力が格段に向上する。例えば機能として、「機能門扉」、「フェンス」、「サイクルスタンド」の3製品バリエーションを展開。さらに各バリエーションの材質に「アルミ」、「ポリカーボネート」、「再生木」を用意。「機能門扉」には「表札」と「ポスト」と「照明」と「インターホン」の設置が可能。

10月の新製品



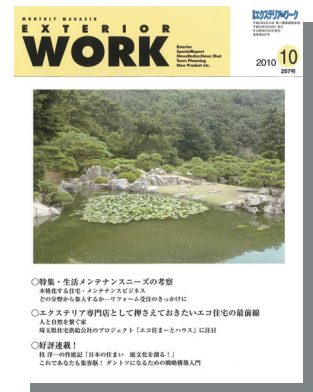
トータルデザイン
エクステリア
『KAKI-NEO』
(カキネオ)



ポリカフェ
ンス設置例



再生木フェ
ンス設置例



- 特集・生活メンテナンスニーズの考察
本誌専任記者・メンタリストビシネス
との対談から導き出すホーム・オフィスの変化のゆくえ
- エクステリア専門誌として押さえておきたいエコ住宅の最新編
人と自然を調和
最先端建築技術のマーケット「エコホーム・ハウス」に注目
- 好評連載！
住居への付随品「日本の住まい・暮らしを語る」
これまで何度も登場した「アトリエ」によるその後の建築家入門



本記事の内容は雑誌・媒体掲載時の情報です。
発表内容・製品仕様など発表当時と現在とで異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。